

精神看護 CNS（リエゾン精神看護）の活動

リエゾン精神看護って!?

- ◆ Liaison = 「連携」「橋渡し」「つなぎ」を意味するフランス語。
- ◆ 「精神保健看護の知識」と「精神科以外の場面での患者や家族のケア」を統合する。通常リエゾナーズと呼ばれます。要は、**こころと身体をつなぐナース**です。

リエゾナーズの役割を固く言えば、

- ① 身体疾患を抱えながら心理社会的な問題や精神的問題を抱える患者・家族を対象に、精神看護の切り口で専門的ケアの提供
- ② 一般診療科の看護師や他の領域の専門家からの相談に応じたコンサルテーション
- ③ 関係部署間の関係や役割の調整、連携の促進
- ④ 精神症状に対して、質の高い看護が提供できるようにスタッフへの教育的支援

です。

リエゾナーズの活動

◆ 精神科リエゾンチームメンバー；

精神科医、リエゾナーズ、公認心理師等の多職種で、「せん妄や抑うつを有する患者、精神疾患を有する患者、自殺企図で入院した患者」に対して診療を行なうチームです。院内をラウンドして、カンファレンスにも参加しています。

◆ 看護職員のメンタルヘルスを支援；看護職を辞めないように

対象者やその家族への対応方法に悩む時や、対象者に「モヤモヤする気持ち」を抱いたら、自分を責めずに気楽に相談してください。

看護職は多忙を極め、厳しいストレスにさらされながらも、自らの感情を管理しなくてはならない「感情労働」をしています。元気に感情労働を生き延びる術を身につけましょう。

看護職の皆さんへのリエゾナーズのねがい

- ◆ 頑張りすぎて疲弊しないで、いきいきと楽しく、看護にやりがい感をもって働いてほしいです

自分のストレスに気づいて「自分にごほうび」あげてください。

「こころと身体」に興味がある方、ぜひ声をかけてください！

精神科病棟での経験がなくても目指すことができます。